

## 造影CT説明書

CT

造影CTを受けられる方へ

あなたは 年 月 日、 時 分 に造影CT検査が予定されています。

静脈に注射されたヨード造影剤は血液中に拡がり全身の臓器に行き渡ります。血管腔や血流の状態により画像に濃淡の差がつき、より正確に臓器の構造、病変の状態を映し出します。造影剤は安全な薬剤ですが、まれに副作用が起こることがあります。本造影剤市販後に日本で行われた168,363例の大規模調査による、副作用の種類と頻度は次の通りです。

**軽い副作用**: むかつき、嘔吐、かゆみ、じんましんなど。発現率はおよそ 3% とされています。

**重篤な副作用**: 呼吸困難、血圧低下、喉頭浮腫、意識消失など。発現率はおよそ 0.04% とされています。

**死亡**: 因果関係は証明されていませんが、1例の死亡が報告されています。頻度は 0.0006% となります。

以上の副作用は通常 10 分以内に生じるとされていますが、まれに数時間から数日後に遅延型の副作用が生じることがあります。

注射された造影剤は腎機能が正常であれば、6 時間後には 90% が尿に排泄され、やがて完全に体内からは消失します。腎機能の良くない方では、腎臓に負担がかかり機能をさらに悪化させることがあります。なお注射時に喉、指先など敏感な部分が熱く感じることがありますが、直接の刺激(造影剤の浸透圧)によるもので、まもなく消失しますので心配ありません。

ご不明な点がございましたら、遠慮無く主治医あるいは放射線科医にお尋ねください。造影CT検査は診断と今後の治療方針を決めるために必要な検査であることをご理解頂きますようお願いいたします。

以上の項目をお読み頂き、検査を受けることに納得頂けましたら、次の問診表と造影剤使用同意書に必要事項をご記入ください。

## 問診表

検査を安全に受けて頂くために、以下の質問にお答えください。

◆ アレルギー体質やアレルギー性の病気がありますか？

なし

あり 飲み薬、注射薬( )、食物( )  
じんましん、アトピー性皮膚炎、花粉症、その他( )

◆ これまでに次のような病気であると言われたり、あてはまることがありますか？

気管支喘息  心臓病  肝臓病  腎臓病  高血圧  糖尿病  
 甲状腺機能亢進症(バセドー病)  骨髄腫  妊娠中  授乳中

◆ これまでに造影剤を用いた検査を受けたことがありますか？

なし

あり CT、血管造影、その他( )

◆ その時に副作用や変わったことはありましたか？

なし

あり - 症状、処置の有無、日時、医療機関名 などお書きください。  
(おおまかで結構です)( )

CT

様

## 造影剤使用同意書

高島市民病院長 殿

私は、造影CTの実施にあたり、検査の必要性和副作用の危険性について、十分な説明を受け、納得いたしましたので、その実施に同意いたします。

記入日： 年 月 日

患者様 氏名(署名) \_\_\_\_\_

(親族など患者様が未成年等の場合や代理人)

氏名(署名) \_\_\_\_\_  
患者様との続柄( )

なお同意された場合でも、いつでも撤回することができます。

上記患者様に対して、私が検査・処置に関する説明を行い、本文書において同意されたことを確認しました。

確認日： 年 月 日

医師氏名:(署名) \_\_\_\_\_ (印)

